



清峰だより

平成 27 年 11 月 30 日 (月) 発行
長崎県立清峰高等学校
学校通信 第 104 号
発行責任者 校長 井上 龍二

素直な姿勢と純粋な心の清峰生

生徒会主任 高崎由佳理

文化祭や芸術鑑賞会を終えて、改めて清峰生の素晴らしさを実感しました。それは、音楽などの芸術を、素直に受け入れる純粋な心の持ち主だということです。

今年度、文化祭 1 日目にお招きした上奥まいこさんのコンサートでは、上奥さんの歌に対して温かい声援を送ったり、上奥さんの呼びかけで一緒に歌い踊ったりするなど、生徒達の反応の良さに感心しました。また、芸術鑑賞会では LEGEND の歌声とトークに熱心に耳を傾け、時には声を発して盛り上げ、まさに、演奏者と鑑賞者が一体となった演奏会を創り上げることができました。真剣に聴く場面と盛り上がる場面をしっかりと理解していて、それを実践できる清峰生の姿勢に、上奥さんも LEGEND の皆様も大変喜んでくださいました。優れた芸術に触れることは、人生を彩り豊かなものにしてくれます。今回の文化祭や芸術鑑賞会が、生徒達の感性を刺激し視野を広げる機会になっていれば幸いです。

また、清峰高校の誇りである合唱コンクールでも、生徒達のひたむきな姿に心を打たれました。自由曲の選曲、指揮者・伴奏者の決定、歌の練習など、なかなか順調に進まないクラスもありましたが、生徒達は真面目に一生懸命取り組んでくれました。いくら音程が合っても、大きな声が出ていても、心が込めなければ人を感動させることはできません。上奥さん、LEGEND の歌声が私達の心を温かくしてくれたことはもちろんですが、何より、清峰生の何事にも全力で取り組む素直な姿勢が、私にとって最高の癒しとなりました。

長崎県公立高等学校PTA連合会地区別研修会(平戸・松浦・北松地区)

去る 11 月 7 日 (土)、平戸文化センターにおいて、平成 27 年度長崎県公立高等学校 P T A 連合会(平戸・松浦・北松地区)地区別研修会が、『心豊かでたくましい青少年の育成をめざして』をテーマに開催されました。長崎スポーツ栄養研究会の外山信子先生による「勉強もスポーツもレベルアップする食生活とは？」と題しての講演や、本校 P T A 森田会長からは、「保護者と学校の連携によるたくましい子どもの育成ー P T A 活動の活性化をめざしてー」というテーマの実践発表があり、有意義な研修会となりました。



平戸・松浦・北松地区 PTA「統一あいさつ運動」

11 月 11 日 (水)、朝 7 時半から、本校正門・MR 清峰高校前駅において PTA によるあいさつ運動を行いました。

高校生さわやか運動

11 月 16 日 (月) ~ 20 日 (金) の期間において、本校正門と MR の 4 つの駅において、保護者の皆様、生徒会役員の生徒、学校職員が、朝のあいさつ運動を行いました。ご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



2年生修学旅行に行ってきます

12月1日(火)から2学年は東京方面へ、3泊4日の修学旅行に行ってきます。

- 1日(火) 上野公園、浅草寺、劇団四季
「ライオンキング」
- 2日(水) 東京スカイツリー見学
班別自主研修(学校企業訪問)
- 3日(木) ディズニーアカデミー
ディズニーランド
- 4日(金) お台場見学
羽田から福岡空港へ
19:20頃に学校帰着予定

人生の達人セミナー

11月18日(水)の5・6時間目に、益富美津代(聖フランシスコ病院副看護部長)氏に來校いただき、「生と死をみつめて」～その方らしさ、そして自分らしさとは～と題して講演をしていただきました。



1年生インターンシップ案内

12月1日(火)～4日(金)までの4日間、佐々町や佐世保市の54事業所で、インターンシップを実施させていただきます。職業について理解が深まり、将来の地域社会を担う後継者としての意識が高まることを期待しています。ご協力いただきます事業所の皆様には、深く感謝申し上げます。

MR歓迎パフォーマンス

来秋に、JRグループによる全国一斉送客キャンペーンが長崎県を対象に予定されており、これに先立ち、全国の旅行社、JR各社を招聘した宣伝会議が長崎市で開催され、県下各観光地を巡るエクスカーションが実施されました。特別列車が11月19日午前9時半に、本校横を通過するイベントで本校生徒・職員全員が、グラウンドや線路沿いに立って、横断幕を掲げ、帽子を振るパフォーマンスを実施しました。



部活動結果報告

女子バレー

全日本バレーボール高等学校選手権大会長崎県大会ベスト8

バスケットボール

地区新人戦(男子)地区5位(女子)1回戦敗退

女子バドミントン

県新人戦1回戦敗退

ソフトテニス

県新人戦(男子)団体ベスト16(女子)1回戦敗退

剣道

県新人戦予選リーグ敗退

弓道部男女

県新人戦二次予選進出、県選抜出場

ハンドボール

県新人戦第3位

卓球

県新人戦団体6位

古川・谷川、羽戸・堺屋(複ベスト16)

陸上女子

県高総体駅伝競技大会21位

12月の主な行事予定

- 1日(火)～4日(金) 1年インターンシップ
2年修学旅行
3年福祉選択者 校外実習
- 5日(土)～6日(日) 3年対外模試
- 9日(水) 人権教育講演会⑤⑥ 中掃除
- 10日(木) 生徒課題研究研修会
- 11日(金) 避難訓練 県総文祭(長崎)
- 12日(土) 3年土曜補習
- 16日(水) 県総文祭美術部門(県立美術館)
- 18日(金) 福祉校外実習⑤⑥
- 19日(土) 県一斉実力・進路マップ模試
3年土曜補習
- 20日(日) 県アンサンブルコンテスト(諫早)
- 22日(火) 球技大会
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) 午前(短縮授業、全校集会、学年集会)
午後(大掃除、人権集会)
- 25日(金)～28日(月) 冬季補習
- 29日(火)～30日(水) 3年対外模試
- 31日(木) 3年学習会

心と心の繋がいを大切に～第13回文化祭～

「LINK～繋がる大切さ～」をテーマに、第13回文化祭が10月31日・11月1日の2日間にわたって行われました。今年度のテーマは、一人一人が心を通わせ、気持ちを繋げていこうという思いが込められており、全校生徒・職員企画として、「出席番号の次の人の良いところ」をカードに記入し、それを繋げていくという展示を行いました。

10月31日に行われた合唱コンクール本選には、各学年の予選を突破した計6クラスが出場しました。清峰高校の学校行事の中でも1・2位を争う盛り上がりを見せる合唱コンクールですが、今年度も熱い戦いが繰り広げられました。文化祭実行委員・指揮者・伴奏者を中心に、早いクラスは夏休みから練習に取り組み、昼休みや放課後、休日等を利用して熱心に練習に励みました。

今年度の課題曲は『あすという日が』という歌で「戦後70年が経った今、生きていることの素晴らしさ、そして、これからも頑張っ生きていこうということを感じて欲しい」という思いで、音楽の本多先生により選曲されました。合唱を通して、生徒達は色々な事を考え、また、お互いの心を通わせることでクラスの絆がより一層強くなったと思います。

11月1日には、文化部やクラス企画の発表や展示を中心に、家庭クラブ委員会による食物バザー、保健委員会の展示、美術・書道・家庭科の授業作品の展示などが行われました。また、PTA行事委員会の皆様によるバザーも行われ、多くの来場者で賑わいました。



2年3組『アンブレラ・アート』

ご来場いただきました保護者・地域の皆様、誠にありがとうございました。

合唱コンクール結果

金賞：3年1組 銀賞：2年1組 銅賞：3年3組

ベストコンダクター賞

1年4組 吉野 未来さん
2年4組 横山 魁人君
3年4組 井崎 直紀君

ベストピアニスト賞

1年4組 石橋 優渚さん
2年1組 山口 そよさん
3年1組 田島みのりさん

クラス企画審査結果

金賞：2年3組『アンブレラ・アート』
銀賞：3年1組『甘味処 参ノ巻』
銅賞：2年2組『ディズニースタジアム』

清峰生一同、大興奮！～上奥まいこさんコンサート～

合唱コンクール本選の後、東京と長崎を中心に活躍中の歌手、上奥まいこさん（長崎市出身）のコンサートが行われました。上奥さんの美しい歌声と明るく親しみやすいお人柄に、生徒達は、コンサート開始直後からすっかり心を奪われていました。上奥さんオリジナル曲の『願い』をコーラス部と一緒に、そして、吹奏楽部の演奏で『ダイヤモンド』を歌っていただきました。



右：上奥まいこさん
左：鈴木妙里さん



コーラス部と一緒に♪

上奥さんの幼なじみの鈴木妙里さんがバックコーラスを務め、そして、ギタリストの草野よしひろさんも東京から駆けつけてくださり、清峰生のために熱いステージを披露していただきました。井上校長先生の弾き語りにも上奥さんがコーラスで参加したり、AKB48の『恋するフォーチュンクッキー』を生徒全員で歌い踊ったりするなど、会場は熱気と興奮、そしてたくさんの笑顔に包まれました。

文化部による活動成果の発表・展示

文化祭2日目に行われた、本校文化部の発表・展示では、日頃なかなか知る機会の少ない文化部の活動に触れることで、芸術の秋にふさわしい時間を過ごすことができました。ステージでは、コーラス部の清らかで美しい歌声に心が洗われた後、吹奏楽部の演奏で盛り上がりは最高潮に達しました。また、7月の全国総合文化祭に長崎県代表として



吹奏楽部による演奏

出場した2年1組の川口寛久君が詩吟を披露しました。展示会場では、美術部と写真・新聞部の作品が展示され、細かい描写の絵や見事に一瞬を捉えた写真に、来場者は見入っていました。英語部・JRC部・図書部は日頃の活動の様子を、来場者に楽しんでもらえるような工夫を凝らして展示しました。情報処理部は制作したコマ送り動画を披露し、茶道部は茶会を開き、心を込めてお手前を披露しました。



川口君による詩吟



英語部による展示

力強く美しい歌声と軽快なトークに…

～芸術鑑賞会 オペラユニット『LEGEND』コンサート～

ブラボー！！

去る11月12日(木)、オペラユニット『LEGEND』の皆様をお招きし、佐々町文化会館にて芸術鑑賞会が行われました。LEGENDの美しい歌声と明るくユーモアのあるパフォーマンス、ピアニストの方の奏でるピアノの音色に、生徒・職員一同、会場は大盛り上がりでした。誰もが一度は聴いたことのある歌劇『椿姫』より『乾杯の歌』や、『カルメン』より『闘牛士の歌』、日本の歌では『小さい秋』や『ふるさと』等、心を込めて、一杯歌ってください、心地よいハーモニーと情感豊かな歌声に、生徒達は熱心に耳を傾けていました。また、LEGENDオリジナルの『ひとりでもいい』という歌に込められたメッセージを知り、全ての生徒・職員が、自分を応援してくれている周りの人々への感謝の気持ちを再確認することができました。さらに、『ひまわりの旅』という歌にまつわるエピソードを伺い、人々との繋がりや助け合う思いやりの心、苦しみに立ち向かう勇氣など、多くのことを考えさせられました。

演奏会の途中では「素晴らしい！」と思った時に発する「ブラボー！」の掛け声の練習をし、清峰生の明るく元気の良い声に、メンバーの皆さんも大変喜んでくださいました。

今回の鑑賞会では、LEGENDの皆様の素晴らしい演奏を聴くだけでなく、心に響く温かいお言葉をいただくことができ、どの生徒達も笑顔で会館を後にしました。

【生徒の感想より】

- マイク無しで会場中に声を響かせていて、声量と肺活量に驚きました。
- 日本の名曲は心の底にある素直な気持ちが表面に出てくるような気がしました。
- ここまで全身で音楽を楽しむことができたのは今回が初めてではないかと思うほど感動しました。コンサートの間ずっと耳が幸せでした。
- 歌詞を伝える表現力がすごくて、聴いている間、涙を堪えていました。
- 清峰高校の校歌を歌ってくださった時、プロの方が歌うとこんなにも音楽って変わるんだと思いました。
- 音のひとつひとつが訴えかけてくる重み、思い、願いなどが心に深く響きました。
- 「ひとりでもいい」や「ひまわりの旅」は歌詞が心に響いて涙が出そうでした。



LEGENDの皆様と生徒会役員